

次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト 令和5年度 合同研究集会

12月5日（火）

【課題D】

13:00-13:05	D 火山災害対策技術の開発	中田節也（防災科学技術研究所）
13:05-13:50	D-3 火山災害対策のための情報ツールの開発	久保智弘（山梨県富士山科学研究所） 大塚清敏（株式会社大林組）
13:50-15:20	D-2 リアルタイムの火山灰ハザード評価手法の開発	井口正人（京都大学）
15:20-15:50	D-1 無人機(ドローン等)による火山災害のリアルタイム把握手法の開発	佐々木寿（アジア航測株式会社）
15:50-16:00	D全体質疑応答	

【課題B2-2】

16:05-16:35	位相シフト光干渉法を用いた振動観測システム	中道治久（京都大学）
-------------	-----------------------	------------

【課題A】

16:40-17:30	アウトプットに向けた課題A「各種観測データの一元化」の取組	上田英樹（防災科学技術研究所）
-------------	-------------------------------	-----------------

12月6日（水）

【課題B】

09:00-09:10	課題Bのこれまでの成果と今後の方向性	大湊隆雄（東京大学）
-------------	--------------------	------------

（サブ課題B-1）

09:10-09:20	新たな技術を活用した火山観測の高度化1	田中宏幸（東京大学）
09:20-09:50	新たな技術を活用した火山観測の高度化2	Olah LASZLO（東京大学）
09:50-09:55	質疑	
09:55-10:00	（休憩）	

（サブ課題B-2）

10:00-10:20	レーダー技術を用いた地殻変動検出技術の開発： 衛星SARによる地殻変動データベース作成と可搬型レーダー干渉計（SCOPE）の開発	小澤拓（防災科学技術研究所）
10:20-10:40	衛星SARによる地殻変動事例研究	姫松裕志（東京大学）
10:40-11:00	分光スペクトル画像計測による温度・ガス濃度分布検出技術の開発：表面現象撮像カメラ（SPIC）の開発	實測哲也（防災科学技術研究所）
11:00-11:05	質疑	
11:05-11:10	（休憩）	

（サブ課題B-3）

11:10-11:30	ヘリウム同位体比から探る火山活動度と地下の流体移動	角野浩史（東京大学）
11:30-11:50	草津白根山における火山ガス組成の時間変化	大場武（東海大学）
11:50-12:10	噴煙観測から推定する火山ガス同位体組成と同位体平衡温度	角皆潤（名古屋大学）
12:10-12:15	質疑	
12:15-13:10	（休憩）	

（サブ課題B-4）

13:10-13:30	倶多楽・有珠山の機動観測と地下比抵抗・熱水流動解析システムの開発	橋本武志（北海道大学）
13:30-13:50	草津白根山の機動観測と熱水流動シミュレーション	神田径（東京工業大学）
13:50-14:10	蔵王山における機動観測と地震波動場連続解析システム	三浦哲（東北大学）

14:10-14:15	質疑	
14:15-14:20	(休憩)	
(サブ課題B-4)		
14:20-14:40	伊豆大島における地球物理観測と各種ツール開発	大湊隆雄 (東京大学)
14:40-15:00	総合的観測から推定する箱根火山の構造と火山活動	本多亮 (神奈川県温泉地学研究所)
15:00-15:20	霧島火山からの知見と今後目指すもの	相澤広記 (九州大学)
15:20-15:25	質疑	
【火山研究人材育成コンソーシアム構築事業】		
15:30-17:00	火山噴火の数理モデリングと推移予測 ~雲仙普賢岳平成噴火の事例~	西川空良 (D2 北海道大学)
	草津白根山浅部熱水系の研究	本田明紗海 (D2 東京工業大学)
15:30~16:00 フラッシュ トーク	火山構造成地震のエンベロープ幅とピークディレイタイムの逆問題解析による散乱構造推定	浜本未希 (D2 名古屋大学)
	火山ガスの現地連続測定を可能にする可搬式同位体分析装置の開発と実用化	沼田翔伍 (D2 東京大学)
16:00~17:00 ポスターセッ ション	プリニー式噴火が持つ多様性—浅間火山16 ka噴火の例—	関子田和典 (D1 東京大学)
	水蒸気噴火のリスク評価に向けた火山性低周波地震の震源における水蒸気量の推定	中野誠之 (D1 名古屋大学)
	阿蘇火山における重力時空間変化	若林環 (D1 京都大学)
12月7日 (木)		
【課題C】		
(サブ課題C-2)		
09:00-09:05	C-2全体説明	中川光弘 (北海道大学)
09:05-09:16	浅間山の噴火履歴説明	高橋正樹・安井真也 (日本大学)
09:16-09:27	階段図事例：九重火山	太田岳洋 (山口大学)
09:27-09:38	アトサヌプリ火山の噴火履歴説明	松本亜希子 (北海道大学)
09:38-09:49	蔵王山の噴火事象系統樹	伴雅雄 (山形大学)
09:49-10:00	那須火山の階段図	長谷川健 (茨城大学)
10:00-10:11	霧島火山群の噴火事象系統樹	前野深 (東京大学)
10:11-10:22	特に白山火山の山体崩壊後の噴火史について	石崎泰男 (富山大学)
10:22-10:35	(休憩)	
10:35-10:50	ピット掘削等を用いた噴火履歴の詳細解析と噴火データベースの整備	古川竜太 (産業技術総合研究所)
10:50-11:01	阿蘇火山の噴出量階段図: とくに短期階段図について」	宮縁育夫 (熊本大学)
11:01-11:07	雌阿寒岳の噴出量階段図	佐藤鋭一 (北海道教育大学)
11:07-11:13	大型成層火山における階段図作成の試み：羊蹄火山の例	上澤真平 (電力中央研究所)
11:13-11:19	伽藍岳噴火履歴の研究	齋藤武士 (信州大学)
11:19-11:25	新島火山の物質科学的解析による長期マグマの変遷の解明：元素・Sr同位体組成からの検討	荒川洋二 (筑波大学)
11:25-11:40	サブ課題C2の今後の課題：階段図と噴火事象系統樹	中川光弘 (北海道大学)
11:40-12:40	(休憩)	

(サブ課題C-1)		
12:40-12:54	阿蘇先カルデラ火山岩類の岩石学的研究	川口允孝 (東京大学)
12:54-13:08	有珠火山1977年噴火と2000年噴火のマグマ上昇過程の違い	東宮昭彦 (産業技術総合研究所)
13:08-13:22	苦鉄質火山下に隠れた珪長質マグマの探索	石橋秀己 (静岡大学)
13:22-13:36	マッシュ状マグマの関わる噴火の規模多様性発生プロセス	鈴木由希 (早稲田大学)
13:36-13:50	桜島南岳火道最浅部でのマグマ結晶化速度と粘性上昇率	中村美千彦 (東北大学)
13:50-14:04	噴火前のマグマストーピングについて	宮城磯治 (産業技術総合研究所)
14:04-14:18	BEIを用いた粒子構成比導出の検討	嶋野岳人 (鹿児島大学)
14:18-14:30	単純なマグマ溜まりモデルを使つての噴火予測	安田 敦 (東京大学)
14:30-14:45	(休憩)	
(サブ課題C-3)		
14:45-14:50	C3全体説明	藤田英輔 (防災科学技術研究所)
14:50-15:05	火山地形を考慮した地殻変動計算手法の開発	川口亮平 (気象庁気象研究所)
15:05-15:20	マグマ物性モデルの構築と火道流モデルへの応用	三輪学央 (防災科学技術研究所)
15:20-15:35	1次元噴煙モデル(NIKS-1D)を用いた宝永噴火の降灰シミュレーションの進捗状況	石井憲介・入山宙 (気象庁気象研究所)
15:35-15:50	噴煙柱ダイナミクスモデルの高度化	鈴木雄治郎 (東京大学)
15:50-16:05	シミュレーションによる火砕流・溶岩流ハザード評価	小園誠史 (防災科学技術研究所) 志水宏行 (砂防・地すべり技術センター) 丸石崇史 (防災科学技術研究所)
16:05-16:20	火山ハザード評価システムとJVDNシステムの連携	藤田英輔 (防災科学技術研究所)
16:20-17:00	課題C総合討論：JVDNとの連携と伊豆大島・霧島連携研究	